

はじめの一步

新潟県立小出特別支援学校進路指導部
NO. 102 (令和4年5月27日)

将来を考える機会



進路指導主事 細井哲明

やいろ原では、米やスイカの苗植えが終わる時期となりました。越後三山の残雪も少なくなり、夏に向かってまっしぐらです。学校では小・中学部の小出オリンピック、高等部のスポーツフェスタを開催し、保護者の皆様からも子どもたちの雄姿や成長した姿を見ていただくことができました。

同日に行われた進路教室ではたくさんの方々からの参加ありがとうございました。午前中の小・中学部対象の会では9名、午後の高等部の会では15名と多くの方々から御参加いただきました。それぞれのライフステージから将来に予想されること、求められる力、今から取り組んだ方がよいことなどが話題となりました。参加された皆様から、資料を見ながら熱心に話を聞いていただき、将来についての関心の高さを感じました。

既に御案内しましたが、6月3日(金)には、高等部生徒の進路セミナーが行われ、保護者対象の進路教室との合同開催となります。情報を得る機会の一つとして是非御参加ください。また今後PTAの進路研修も計画される予定です。地域での進路先を知る機会として、御参加いただければと思います。

高等部では、6月6日(月)から、現場実習・校内実習が始まります。今回もたくさんのお事業所の皆様から、御協力いただくことができました。生徒の成長の場としてより良い経験ができるよう支援していきます。

<前期 現場実習協力事業所>

- ㈱三国東洋 ㈱大力納豆 伊米ヶ崎建設㈱★ シンコー㈱
- 魚沼市立広神中学校★ ㈱プレステージインターナショナル★
- ヤマト運輸㈱長岡主管支店魚沼営業所
- 魚沼更生園 やいろの里 なないろ わかあゆ社 湯之谷工芸
- ひろかみ工芸 堀之内工芸 またたびの家 なごみの家

★印は新規協力事業所

学校行事が増えていく中ではありますが、まだまだ新型コロナウイルスの感染予防には注意をしていく必要があります。そういった社会情勢の中でも、当校の生徒のために協力していただける地域の皆様には大変感謝しております。将来を考える貴重な機会をより良い経験にしていくために、実習生本人はもちろん、御家族も一緒に実習に向けた準備や実践をしてほしいと思います。感謝の気持ちを忘れず、思いが伝わるよう、よろしくをお願いします。

これからも、子どもたちの将来を考える機会があります。是非、積極的に活用してもらえれば幸いです。

<かみゆるの進路教室>

『ファイルはお持ちですか?』



今回は行政機関や相談支援機関から受け取れる「相談支援ファイル」についてです。既にお持ちの方もいるかもしれませんが、新潟県や魚沼市から公表されている資料から引用して紹介させていただきます。



～相談支援ファイルとは～

「相談支援ファイル」は、成長の過程で発達に心配のある方やその家族を対象に、ご本人のプロフィール等の記録を一冊にまとめ、この記録に基づき支援者が連携してよりよい支援を行っていくことを目的に作成しました。乳幼児期から成人まで途切れのない、一貫性のある支援を行うことを目指します。

※魚沼市自立支援協議会からの資料より引用



こんなことに困っている方へ!

= 相談支援ファイルをお勧めします。 =

◆ 相談のたびに同じ話を繰り返して・・・

子どもの子育てや成長のこと、保育所や学校の様子心配で、病院や学校、福祉施設などに相談しました。でも、相談のたびに、同じ話を繰り返し話さなければなりません。担当者が変わったり、相談先が変わったりしても、子どものことをすぐに分かってもらうことはできないでしょうか?



- このファイルに、成長の経過や支援内容、医療機関の記録などをまとめておけば、必要な情報が相談先の担当者により伝わりやすくなります。
- ファイルを利用した方からは、子どものことが伝えやすくなり、話し合いがスムーズになったという声が聞かれます。



◆ 何を伝えればよいか、まとめられなくて・・・

支援を受けたいと思っていますが、子どもや自分の情報をうまくまとめられる心配です。成長の過程やこれまでの支援内容、あちこちからもらった資料など、相談の時には何を持っていくべきか悩んでしまいます。



- 「相談支援ファイル」を使うとまとめやすくなります。まず、一番知ってほしいこと、困っていることや現在の様子など、記入しやすいところから書いてみましょう!
- 支援者と相談しながら少しずつ整理していきましょう。

～支援者の方へ～

シートの書き方などについて相談を受けた場合は、どのような情報が必要なのか、情報の整理の仕方などについてもアドバイスをお願いします

◆ 緊急時、他の人へどう伝えたいのか・・・?

親が病気になったときや、急な用で子どもを預かってもらうことになったとき、また本人が入院した時など、どうすればよいのか心配がつのります。



◆ 学校や職場が変わると支援が継続しないで困っています。

子どもを支援する学校の先生や職場の上司が変わったり、進学により学校や職場が変わったりすると、せっかくの支援が途切れたり、支援方法が変わったりしないか心配です。どうすればよいのでしょうか?



- 「相談支援ファイル」にこれまでの支援内容・方法などを記録しておく、情報の引き継ぎがスムーズになり、一貫した継続的な支援を受けやすくなります。



～支援者の方へ～

このファイルの支援計画のシート等には、教員や福祉機関などの支援者に記入してもらうことを予定している箇所があります。記入の求めがあった場合、ご協力をお願いします。



- もし、何らかの事情でお子さんを預ける場合、ご本人が入院した場合など、必要な情報が「相談支援ファイル」一冊にまとまっていれば、配達してほしいことなど、適切に情報を伝えることができます。

※相談支援ファイルガイドブック(新潟県)より引用

「相談支援ファイル」の作成についてですが、行政や相談支援機関へ希望することで、ファイルやファイリングする内容（書式）を提供していただけます。原則本人・保護者が、その内容（書式）に沿って作成し、ファイリングしていきます。その他、検診記録などもファイリングしておくことで、本人の生育歴を含め、理解してもらうための「情報のまとめファイル」として、できあがっていきます。当校の児童生徒の場合を考えると「個別の指導計画」や、「個別の教育支援計画」、福祉サービス利用時に発行される「サービス等利用計画」をファイリングしておくことで、さらに良いと思います。

活用の場面としては、受診や福祉サービス利用時、本人の理解が求められる場合など、新たに関わる方々から、本人の特性を理解してもらうために、ファイルの中から必要な情報を提示して活用していきます。また、こんなケースが考えられます。「療育手帳を申請したい」、「発達障害の様子から精神障害者保健福祉手帳を申請したい」などといった場合です。学校の「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」がファイリングされていると、特別支援教育を必要としている子どもとして知らせることができ、記載されている内容から必要な支援の理解・普及につながると考えられます。卒業後の事例ですと、「障害者基礎年金を申請したいんだけど、医療機関でどんな説明したらいいかわからない」ということがあります。そのような時に「相談支援ファイル」活用することで、今までの経過や本人の特徴が伝わり易くなるかと思えます。当校の在籍生は、PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語療法士）などからのトレーニングや、てんかん等のお薬の処方に関わりで病院や医師とのつながりがある方が多いです。ですが中には「元気いっぱい！医者いらず！！」という方もいて、病院との関わりが少ない場合があります。そういう場合に「相談支援ファイル」は、活用できるツールになることが期待されます。

「相談支援ファイル」は個人情報の塊となります。管理は十分に気をつけてもらいたいです。もっと詳しくお知りになりたい方は、インターネットで「新潟県 相談支援ファイル」と検索して調べてもらったり、各行政の福祉担当課や地域の相談支援機関に問合せたりすることで情報を得られると思います。支援のツールのひとつとして、お知りおきください。

～ファイルを使用している方の声～

- Aさん(母親) 学校の面談時に持って行っています。担任の先生が変わってもファイルを渡すだけで今までの経過を伝えられるので助かっています。
- Bさん(父親) 忙しいので、なかなか細かい部分までは書けませんが、学校からもらった書類などを挟んでいます。
- Cさん(当事者) 働けなくなり、障害者年金を受給する時に助かりました。なかなか覚えられないことも多いし、毎回説明も面倒なので持っています。
- Dさん(支援者) 成人された方の支援でも、過去の生活歴などの情報が役立ちます。些細な情報でも残っていることで支援の手がかりになることがあります。
- Eさん(保健師) 医療的ケアが必要なお子さんの成長過程で、病気の特性を理解することができました。



※魚沼市自立支援協議会からの資料より引用

< 進路教室について >

進路教室について再度お知らせです。6月の進路教室は、以下の概要で行います。5月30日が参加申込の締切になっていますので、御希望の方は期日までに申し込みください。なお7月5日（火）に予定していた進路教室ですが、開催スケジュールの調整が困難なため、中止させていただきます。希望されていた方々には申し訳ありませんが、御了承ください。

6月の進路教室

内容	進路セミナー／実習激励会
日時	令和4年6月3日（金）13:00～14:05
会場	小出特別支援学校 体育館
概要	高等部卒業生を招き、現在の仕事や生活の様子をお聞きます。 また、翌週から行われる高等部の現場実習・校内実習に向けて、生徒が実習先や目標発表（決意表明）を行います。

※地域での感染状況によって中止の場合があります。

< PTA 進路研修について >

以下の概要でPTA進路研修が予定されています。地域の事業所を知る良い機会ですので、是非御参加ください。詳しい内容や申込については、別紙の案内を確認ください。

P T A 研修進路部主催 進路研修

テーマ	魚沼市の進路先とは？
日時	令和4年6月21日（火）13:00～15:15
場所	小出特別支援学校

※地域での感染状況によって中止の場合があります。

今まで発行した進路だよりは当校のホームページに掲載しています。
是非、御覧ください。

URL <http://www.koide-tk.nein.ed.jp/course.html>

新潟県立小出特別支援学校 進路指導部（細井哲明）
TEL 025-792-5412 FAX 025-792-9270
お問合せ等がございましたら、進路指導部まで御連絡ください。

